

令和5年度 採用した補充教材(冬の課題)について

学年	分類	図書名	発行所	定価 (円)	選定理由
1	ワーク	ウインター12 (別冊付録なし)	新学社	210	1、2学期の復習ができ、内容、量ともに児童に適している。冊子とテストに文章の読み取り問題がある。定着度を調べるテストがある。
2	ワーク	ウインター12 (別冊付録あり)	新学社	230	内容、量ともに児童に適している。別冊で、計算と漢字の復習ができる。説明文と物語文の文章の読み取り問題がある。定着を調べるテストがある。
3	ワーク	冬のびのび	文溪堂	210	1、2学期の復習ができ、内容量が適当。1学期に学習した分野には、「ここがポイント」が載せてあり、振り返りやすい。
4	ワーク	冬のトライ	青葉出版	230	算数が教育出版対応のため、既習の内容のみになっている。国・算のみで量も適当であるため。
5	ワーク	冬のべんきょうくらぶ	静岡教育出版社 (県出版文化会)	230	冬休みに適切な量であるとともに、今までの国語と算数の学習の重要なポイントをおさえた内容構成になっている。定着を調べるテストがある。
6	ワーク	ウインタースキル	教育同人社	200	誰でも取り組める分量である。見やすく取り組みやすい構成になっている。価格が過度な負担になっていない。